
1. 交通環境学習に関する寄稿

(1) 「子どもたちに公共交通への関心をどう高めたらいいか」

【玉川大学教育学部教授 寺本 潔】

自家用車を利用して家族で移動する機会が多い現代っ子は、案外バスや電車に乗った経験が少ない。しかし、電車やバスの車両には案外と関心を抱いている。例えば、バスに吊革があり、高齢者優先座席があること、バスカードで即座に支払えること、運転手さんが車内の安全に気をつけて発する言葉、エアコンが効いている車内、後ろの座席はやや高まりがあり、見晴らしがいいことなどである。

これらの既習知識をゆさぶる発問がある。20年以上前に小学2年生向けに行われた有田和正（当時、筑波大学附属小学校教諭）氏による「バスのうんてんしゅ」を扱った有名な社会科授業である。名人の授業であるため、ビデオがある。久しぶりに視聴してみると、面白いことが分かった。有田氏の第一発問は、「バスについて皆さんは良く知っているようですね、ならば問題を出しますよ。バスにはタイヤはいくつ付いていますか？」というものであった。子どもたちからは、「4つ、6つ、8つ」の3案が飛び出してきた。結局、答えが見つからず、有田氏からは「分からないことが分かったね。」というハテナ(?)の文字を大きく板書されることで落ち着いた。子どもたちは実に悔しそうであった。案外見ていないものである。

公共交通という題材に関しても、同じことが言える。身近な問題であるため、自分に引き寄せて考えていない。公共交通を選ぶことが大きなメリットを自分たち市民にもたらす事実に向ける授業を有田氏のような「ゆさぶる」発問で創っていきたい。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga4-1.pdf

(2) 「京都府交通環境学習の取組について」

【京都府建設交通部交通政策課】

京都府では平成17年度より交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）に取り組んでおり、これまで北は網野から南は久御山まで、計11校、延べ24校において実施し、交通学習の普及に努めてきました。交通環境学習を進める上では、市町村が主体となって継続的な取組として定着していくことが大切であり、持続可能な教育プログラムの構築とその仕組みが課題となっています。そこで昨年度より、交通エコロジー・モビリティ財団の支援を受けて「交通環境学習」を、市町村が主体として実施できる教育プログラムの仕組み作りに取り組んでいるところです。

京都府内には413校の小学校があり、農山村や過疎地等の交通不便地にあるものから市街地にあるものまで様々なため、それぞれの地域資源や環境、交通事情に合わせた内容を検討するとともに、府内全域で取り組める汎用的なカリキュラム作りを目標としています。また、継続の仕組み作りとしては、学校側が受け入れ易い体制を整えることと、市町村の担当者が利用促進の取組の一環として取り組むことが肝要です。

昨年は、亀岡市内の2校で「交通環境学習」を実施し、バス事業者と連携したプログラムでは、バスの実車両を持ち込んでバスの設備や機能を学び、バスがみんなの乗り物であること、地域の人々の生活の足であることを学びました。また、宅配事業者と連携したプログラムでは、車が無ければ成り立たない物流業界だからこそ、環境を良くするために取り組んでいる様々な努力や工夫を学ぶことを通じて、自分たちにできることは何かを考えました。

一定の授業ストーリーがたてられたことで、今年度はこの内容をブラッシュアップするとともに、これを主軸として横の展開を図りたいと考えています。授業内容以外においても、「講師役の人材育成」や「学校カリキュラムに組み込む仕組みの調整」、「交通環境学習を公共交通利用促進の手段として実践するための市町村担当者への働きかけ」等の課題解決に向けて取り組んで行きたいと考えております。

今後とも「人や社会・環境にやさしい公共交通」について学校教育の場で学ぶ体制が確立できるよう、市町村の担当者、地域のバス事業者、学校関係者と協力・連携を密にしながら進めて参ります。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga4-2.pdf

2. ニュース／トピック（取組みの実施結果や開催報告等）

【交通環境学習関連の取組み】

- 登別市内の全小学校4～6年生を対象に「地球温暖化と運輸」の講義、「地球温暖化実験」、「交通すごろく」、「ハイブリッドバス実車説明」などを行う「交通エコロジー教室」を開催（北海道登別市）

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/press/presspdf/H24/2407/240706kankyuu.pdf>

- 神原小学校3年生42人を対象にガリバーマップを活用した宇部市の交通実態や公共交通の利用等に関する学習を実施（山口県宇部市）

http://www.city.ube.yamaguchi.jp/houdou/kyouiku_gakkou/h24/map.html

・実施の様子 <http://ameblo.jp/fumiyotanaka/entry-11272503370.html>

- 旭小学校3年生約90人を対象に橋本地区TDM推進事業の一環として、保護者と一緒に公共交通の役割・必要性について考えてもらうことを目的に、バス乗り方・安全教室を実施（神奈川県相模原市）

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/dbps_data/_material/_localhost/kikaku/113500/pdf/houdou/2012_07/20120712_03.pdf

- 大館市、能代市の小学校児童を対象に「交通安全学習」や「バスの乗り方学習」を実施（秋田県大館市・能代市）

・大館市立長木小学校

<http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/html/bus/event/240413nagaki.html>

・秋田県立能代養護学校

<http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/html/bus/event/230425nosiroyougo.html>

・能代市立浅内小学校

<http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/html/bus/event/240425asanai.html>

・能代市立湊城南小学校

<http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/html/bus/event/240516teijouminami.html>

- 富谷小学校2年生81人を対象に「環境と交通の関係」を考えてもらい、実際に路線バス車両を使用して、乗り方や利用のマナーを覚えてもらう「バスの乗り方教室」を開催（宮城県富谷町）

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/kk120709.pdf>

- 諏訪小学校2年生を対象に生活科の授業の一環で、路線バスの乗り降りの仕方や公共の場でのマナーを学ぶとともに、地域における公共交通のあり方を考えることを目的に「バス体験教室」を開催（茨城県日立市）

<http://www.city.hitachi.ibaraki.jp/viewer/blog.html?idSubTop=30&id=12007>

- 御作小学校1、2年生11人を対象にバスの運行业者らの提案で「バスの乗車体験」を実施（愛知県豊田市）

http://www.city.toyota.aichi.jp/topics/1238996_15353.html

- 広島大学附属小学校の1、2年生143人を対象に電車の乗り方やマナーを学ぶ「小学生向け電車のマナーアップ・バリアフリー教室」を開催（広島県広島市）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/chugoku/release/120423.html>

- 佐賀大学附属小学校1年生105人、佐賀大学附属特別支援学校生徒約50人を対象に「バスの乗り方教室」を開催（佐賀県佐賀市）

http://www.bus.saga.saga.jp/info/2012/05/24_1.html

- 上八万小学校小学4年生49人を対象にバリアフリー教室・バスの乗り方教室を開催（徳島県徳島市）

<https://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2012/2012-0618-0926-5.html>

・開催結果 <http://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2012/2012-0705-1058-5.html>

- バスの乗り方教室や路線バス展示会など、バスを使った様々なイベントを通して、バスを身近に感じてもらうことを目的とした「第5回やまぐちバス博」を開催（山口県宇部市）

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/201204/021495.html>

・実施の様子 <http://www.y-kotsu.jp/topics/each.asp?pid=35>

- 5～11歳の児童および保護者94人を対象に鉄道の魅力を知ってもらうなど公共交通の活性化と利用促進活動の一環として、職業体験型イベント「錦川鉄道こども鉄道員」を開催（山口県岩国市）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/chugoku/koukan/bfree230513.pdf>

- 「ちょこっとバスキャンペーン～ちょこっとバス祭り in ホコテン」を開催（青森県八戸市）

<http://www.hachinohe-mobicen.jp/>

・実施の様子 <http://ameblo.jp/mobisen/entry-11288063249.html>

- 西条市内の小・中学生等約1,000人を対象に「船がなぜ浮くのか？」というテーマで「出前講座」を実施（愛媛県西条市）

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2012/2012-0712-0855-10.html>

【その他】

- 「環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組の推進に関する基本的な方針」の閣議決定について（環境省）

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15393>

3. 取組み／イベント情報等（継続中もしくは今後の取組みやイベントの開催情報等）

【バス乗車体験やキャンペーン等に関する情報】

●地域公共交通チャレンジ支援事業（宮崎県）

特定日は子ども料金を無料にする等の取組みや、公共交通の普及・啓発にかかわるイベントや情報提供等を行う市町村、交通事業者、団体に対し支援(補助)を実施

http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/kenmin/traffic_activation/page00028.html

●夏休み子ども定期券『Kidsパス』（熊本県）

熊本県内の路線バス、市電、熊本電鉄電車が利用できる小学生以下を対象とした夏休み子ども定期券「Kidsパス」を発売

http://www.kotsu-kumamoto.jp/Content/asp/topics/topics_detail.asp?PageID=2&ID=403&type=1

●通勤定期で家族みんながおトクに！『ファミリーエコ割引』（静岡県）

土・日・祝日、年末年始に遠鉄バス全線・遠鉄電車全線で通勤定期券所持者の家族4名まで、通勤定期券区間内に限り 一乗車大人100円・小人50円に割引

<http://entetsubus.weblogs.jp/news/2012/04/familyeco.html>

●茨城交通『夏休み小児特別運賃の実施』（茨城県）

夏休み期間中において、路線バスの小児運賃を上限100円とする特別運賃を実施

<http://www.ibako.co.jp/contents/newsrelease/2012/07/1922.html>

●関東自動車株式会社(関東バス)『環境定期券制度』（栃木県）

土・日・祝日、年末年始、お盆期間に通勤定期券保有者と同乗する家族を対象とした運賃割引制度を導入

<http://www.kantobus.co.jp/topics/index.php?id=137>

●IGRいわて銀河鉄道『中学生往復半額きっぷ』（岩手県）

土・日・祝日、長期休暇期間中の毎日についてIGR全区間の往復運賃が中学生半額(小児運賃と同じ)

<http://www.igr.jp/wp/tickets/jrhs>

●エコファミリー制度（兵庫県神戸市）

土・日・祝日、年末年始、夏休みに市営バス、地下鉄等が大人1人につき同伴の小学生以下2人まで無料

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/traffic/ecomotion/page02.html>

【イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内】

●夏休み「環境」と「物流」親子体験学習会

日時:2012年7月27日(金) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00

場所:日本超低温株式会社、東京ガス株式会社根岸工場(横浜市磯子区)

主催:関東運輸局(協力:日本超低温株式会社、神奈川県冷蔵倉庫協会、エコモ財団)

http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1206/te_p120629.pdf

●第4回土木と学校教育フォーラム

日時:2012年7月28日(土) 9:00~17:00

場所:土木学会(講堂、A、B、C、D、E会議室)

主催:土木学会(共催:エコモ財団)

<http://committees.jsce.or.jp/education04/node/26>

●第7回日本モビリティ・マネジメント会議

日時:2012年8月3日(金)~5日(日)

場所:富山国際会議場(3階メインホール他)

主催:一般社団法人 日本モビリティ・マネジメント会議

<http://www.jcomm.or.jp/>

●わくわく体験リニモツアーズ&夏休みリニモ親子教室

日時:2012年7月26日(木)~8月29日(水) ※詳細は下記URL参照

場所:リニモ藤が丘駅など ※詳細は下記URL参照

主催:東部丘陵線連絡協議会

<http://www.pref.aichi.jp/0000052023.html>

【その他】

●自転車免許証の特典を開始(愛媛県松山市)

「松山市自転車免許証」を携帯・提示する3年生以上の小学生を対象に、市有施設において利用料金の割引などの特典を実施

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/201207/jitenshamenkyosho.html>

